

## 第15回 平和祈念こいのぼりまつり実施要領

平成 31 年 4 月 27 日  
公益財団法人沖縄県平和祈念財団

### 1 事業の趣旨

74年前、太平洋戦争の戦没者は苛烈な戦闘の中にあつて、ふるさとの父や母、妻や子の幸せと平安、そして世界の平和を願いつつ、無念のうちに亡くなられたと推察する。

これら多くの戦没者が礎となって築かれた現在の平和で豊かな日本にあつて、国民の祝日「こどもの日」の制定の趣旨は、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」戦没者の思いにも通ずるものである。

このため、戦没者の慰霊塔・碑の前にこいのぼりを掲揚し、御霊とともに子どもの幸せと健康を喜び、本事業の実施を通して若者の霊域への関心を高め、戦争体験の風化に歯止めをかけ、平和について考える契機とし、併せて、各県と沖縄の絆がさらに太く深まることを期待するものである。

### 2 事業名 第15回平和祈念こいのぼりまつり

### 3 まつり期間

(1) 掲揚期間 4月28日(日)から5月5日(日)まで8日間とする。

(2) 掲揚式典 平成31年4月28日(日)

ア 午前9時30分 (平和祈念公園式典広場)・・・オープニングセレモニー

イ 午前10時30分 (平和祈念公園平和の丘)・・・主会場こいのぼり掲揚

ウ 午前11時00分 (各都道府県慰霊塔・碑前)・・・こいのぼり掲揚

### 4 場 所

ア 平和祈念公園式典広場(糸満市摩文仁)

イ 各都道府県慰霊塔(糸満市摩文仁・米須・真栄里、八重瀬町具志頭、宜野湾市嘉数)

### 5 主 催 公益財団法人沖縄県平和祈念財団

### 6 共 催 沖縄県、糸満市、糸満市教育委員会、宜野湾市、八重瀬町、一般財団法人沖縄県遺族連合会、沖縄県平和祈念資料館、公益財団法人沖縄協会、沖縄・全国ふるさと会、カーチーペー風の会、おもちゃの会ピノキオ

### 7 協 力 一般財団法人日本ボーイスカウト沖縄県連盟、一般社団法人ガールスカウト沖縄県連盟、陸・海・空自衛隊、琉球華僑総会、在日本大韓国民団沖縄県地方本部、米国総領事館、台北駐日経済文化代表處那覇分處、糸満市スポーツ推進委員協議会、糸満市商工会青年部

### 8 後 援 沖縄タイムス社、琉球新報社、NHK 沖縄放送局、沖縄テレビ放送(株)、琉球放送(株)、琉球朝日放送(株)、(株)ラジオ沖縄、FM 沖縄、FM たまん、FM とよみ、FM21(株)、FM よなばる、FM レキオ、オキラジ、FM コザ、FMうるま、FM 本部、(株)FM やんばる、(株)エフエムみやこ、FM いしがきサンサンラジオ、FM くめじま

## 9 こいのぼり掲揚式

### (1) こいのぼり掲揚式典実施場所

ア 主会場 平和祈念公園式典広場

イ 他会場 各都道府県慰霊塔・碑(糸満市摩文仁、米須、真栄里、八重瀬町具志頭及び宜野湾市嘉数)

\* 雨天時 主会場は沖縄県平和祈念資料館。他会場は中止もある。

### (2) 掲揚方法

ア 平和祈念公園平和の丘に掲揚ポールを仮設して掲揚する。

イ 糸満市摩文仁ほか、各都道府県慰霊塔・碑は、それぞれの掲揚ポールに掲揚する。

ウ 平和祈念公園内の樹木に、子供たちの手づくりこいのぼり等を掲揚する。

エ 掲揚は午前 10 時に平和祈念公園式典広場で掲揚を行い、午前 11 時に各都道府県慰霊塔・碑で一斉に掲揚を行う。

### (3) 掲揚者

ア 児童及び各都道府県出身者並びに関係団体代表者等とする。

イ 参加児童は保護者同伴とする。

### (4) こいのぼりの管理

ア 掲揚期間中の巡視及び期間満了後のこいのぼりの収納等は、平和祈念公園及び摩文仁については財団が行い、他のか所は所在自治体等の協力を得て行う。

イ 保育園・市町村等提供の手づくりこいのぼり等は、原則として返還しないものとし、事業終了後は財団が撤去し、所要の手続きに従って処分する。

## 10 イベント

まつり期間中(4月28日～5月5日)は下記のイベントを実施する。

### (1) 手づくりこいのぼり掲揚

県内保育園・市町村等提供の手づくりこいのぼりを掲揚する。(一般提供も含む)

- 期間 4月28日～5月5日
- 対象 期間中持込みや郵送で送っていただいた約 3,000 匹の手づくりこいのぼりを掲揚する。
- 掲揚場所 式典広場

### (2) ミニこいのぼり掲揚

約 20,000 匹の「ミニこいのぼり」を平和祈念公園内、財団が管理する戦没者慰霊塔・碑に掲揚する。

- 期間 4月28日～5月5日
- 掲揚こいのぼり ミニこいのぼり(約 60 cm)約 20,000 匹
- 提供 株式会社大創産業(ザ・ダイソー)

(3) 巨大こいのぼり掲揚

巨大こいのぼりを大型クレーンで掲揚する。

- 期間 4月28日、5月4日・5日（3日間）
- 掲揚こいのぼり 長さ35メートル
- 製作 山内平三郎
- 掲揚協力 株式会社丸浩重機工業

(4) 親子で学ぶ平和祈念堂コース

戦争・平和について親子で考える機会を提供するため、平和祈念像の参拝と清(ちゅら)蝶園での蝶のふれあい体験等を行う。

- 期間 4月28日～5月5日
- 対象 掲揚式当日配布の無料券所有者は無料(一般の方は通常どおり参観できる)

(5) 親子で体験グランドゴルフ交流会

スポーツを通して交流を深めていただくため、ゲーム体験並びに指導員の指導等により、グランドゴルフを行う。

- 期間 4月28日～5月5日/無料
- 指導 指導員の指導は4月28日のみ(他の日は、自由にプレーできます)

(6) 親子で参加手づくりこいのぼりコース

平和について親子で考えていただく機会を提供するため、指導員の実践・指導の下、親子でこいのぼりづくりを行う。

- 期間 4月28日～5月5日/無料（4月28日は指導員の実践・指導あり）
- 製作場所 4月28日は式典広場、4月29日～5月5日は案内所
- 掲揚場所 式典広場

※ 手づくりこいのぼり持ち込み掲揚歓迎

(7) 親子で参加手づくり凧・おもちゃ・フータン製作コース

平和のシンボルである凧や手づくりおもちゃ・フータン製作を通して、親子で平和について考えていただく機会を提供するため、指導員の実践・指導のもと製作を行う。

区分	期間		会場		材料費	完成品
	当日	期間中	製作	凧あげ		
手づくり凧	○	—	式典広場	多目的テラス広場 (資料館北側)	@500	@1,000
手づくりおもちゃ	○	4/29	式典広場	—	調整中	—
フータン	○	○	式典広場	多目的テラス広場 (資料館北側)	調整中	調整中

(1) すいとん体験コース(中止)

戦中、戦後に食したと言われる「すいとん」を試食していただき、平和について考える機会を提供する。

(2) 親子でシーサー将棋等の体験コース

ミニ将棋などを通してコマを動かす過程の思考力や集中力をゲームの中で育みつつ、親子でコミュニケーションを深めていただく。

- 期間 掲揚式典当日 4 月 28 日のみ/無料

(3) 親子で参加バルーンアート教室

平和について親子で考えていただく機会を提供するため、指導員の実践・指導の下、親子でバルーンアートづくりを行う。

- 期間 掲揚式典当日 4 月 28 日のみ/無料

(4) ヒップホップダンスショー

むかしと違って自己表現の得意な現代の元気な子どもたちが平和の丘でヒップホップダンスを披露し、平和について考える契機とする。

- 期日 4 月 28 日正午から 13 時頃の間/無料
- 場所 平和の丘の前
- 出演 小学生～高校生のダンススクールのメンバー約 30 人
- 協力 ワッツアップアケミダンススクール(沖縄市)

(5) 映画上映会

戦争体験の風化に歯止めをかけ、平和について考える機会を提供することを目的に、映画を上映する。

- 上映期間 4 月 29 日～5 月 5 日/無料
- 上映場所 公園案内所

(6) こいのぼりまつりフォトコンテスト募集

霊域や礎、公園への関心を深め、平和について考える契機とするため本まつりに関する写真コンテストを開催する。

- 募集期間 4 月 28 日～5 月 10 日
- 表彰 優秀作品を表彰
- 展示 入賞作品又は応募作品は、期間後、平和祈念公園案内所に展示するとともに財団HPに掲載するほか、財団イベント等のポスターなど、各種事業広報のために使用することがある
- 応募方法 財団 HP 及び財団ツイッターに掲載の要項による

## 11 その他

- (1) 式典広場及び慰霊塔・碑に掲揚するこいのぼりは、各都道府県遺族会や県民等から、手づくりこいのぼりは、保育園、市町村、各都道府県等からのご提供による。